

令和3年度シラバス

言語聴覚士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
実習前特別講義 I		講義・実習	田中 義之・西田 和子・今井 絵美子 高橋 朋佳・太田 信子	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
<p>障害児の評価・訓練を行なうためには、健常児の発達の実際を知ることが不可欠である。また子ども達と関わる力がなくては、評価・訓練を行なうことはできない。実際に健常児に関わることによってこれらを学ぶ。成人言語障害当事者との対話を通して、症状の実際と当事者の心理を学ぶとともに、言語聴覚士に求められている臨床能力を知る。</p>				
授業の到達目標				
<p>コミュニケーション障害者とのコミュニケーションには経験と技術が不可欠である。実習前に少しでも経験を得ることにより、技術の習得を目的とする。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	健常児の発達の実際 I			
2	健常児の発達の実際 I			
3	健常児の発達の実際 I			
4	健常児の発達の実際 I			
5	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 I			
6	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 I			
7	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 II			
8	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 II			
9	健常児の発達の実際 II			
10	健常児の発達の実際 II			
11	健常児の発達の実際 II			
12	健常児の発達の実際 II			
13	健常児の発達の実際 III			
14	健常児の発達の実際 III			
15	健常児の発達の実際 III			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点	100%	出席、レポート等で評価		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				